

2019年度 第9回 常任理事会議事録

日 時 2020年2月15日(土) 9時30分～11時10分

場 所 北ガスアリーナ札幌46 多目的室

出席者 渋谷研一、大江憲一、印藤智一、家近昭彦
田中昌幸、沓沢幸一、丸山道博、浅野泰弘
櫻庭功一、多田吉宏、春間好実、藤原 正
田中 淳

<進行：浅野常任理事>

1. 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、印藤副理事長、浅野常任理事の以上3名とする。

2. あいさつ（渋谷理事長）

令和2年最初の常任理事会となる。午後からサフィールヴァ北海道のホームゲーム最終戦があり、応援をお願いします。すでにご案内の通り、北海道から村中氏、明井氏、正岡氏の3名が東京オリンピックの公式の審判員に選出され、協会としても壮行会を予定している。本日は3月の理事会に向け新年度の事業及び予算等の審議をお願いします。

3. 協議事項

(1) 令和元年度第4回理事会の開催について

○総務委員長より日程の説明がある。

日時 令和2年3月14日(土) 13時30分～、会場 北農健保会館

○協議事項について下記の項目について総務委員長から説明がある。

①令和2年度協会運営の基本方針（案）について理事長から説明がある。

・東京オリンピックに道内審判員の派遣及び重点目標に体罰暴言について新たに倫理委員長の指導者講習会の開催を盛り込んだ。

②令和2年度事業計画（案）について各専門委員会から説明がある。

・総務委員会：委員長より資料の説明がある。

・競技委員会：委員長より資料の説明があり、全国大会にJapanビーチバレーボールツア一札幌大会、日時：R2.7/11,12 会場：アリオ札幌を追記する。強化育成基金が終了する6・9人制総合大会について、9人制はクラブ連が新たに9人制に特化した大会を企画していることから廃止とし、6人制は大会の競技運営方法について関係団体と調整、検討を行う。

・審判委員会：委員長より資料の説明がある。ここ数年Vリーグホームゲームの開催が多くなり、新規判定員を育成するため、令和2年度より技術統計研修会を実施する。

・指導普及委員会：基本方針（案）の重点目標にある体罰防止講習会をジュニアキャンプ（1次）伝達講習会兼各地区推進委員指導研修会4月に実施する。

・強化委員会：委員長より資料の説明があり、成年の強化について学生も含めて検討する。

③令和2年度一般会計・特別会計予算（案）について総務委員長から説明がある。

・第3回理事会での決定事項により収入では賦課金が社会人4団体分減り、支出の部で同じく助成費が減る。特別会計予算は強化育成基金の繰越額にワールドカップ収益金500万円が入り、繰出金は審判員育成事業が技術統計研修会に1万円増、北海道中学生強化交流会（未開催年）及び総合大会経費が5年終了となり117万の減となる。特別会計予算は正副理事長と総務で予算査定会議を実施し、常任理事会を経て理事会に提案する。

④令和2年度定時評議員会の開催日時等について

・5月23日（土）15時から定時評議員会を開催することを理事会に提案する。議案は2019年度事業報告計画及び決算、役員改選があれば通知を行う。

(2) 北海道バレーボール協会チャレンジ・ファンド規程（案）について

○総務委員長より前回協議で修正した内容の説明がある。施工日は入金日とし、理事会に提案する。

(3) 令和2年度全道大会開催地について

○田中競技委員長より2月15日現在資料の説明があり、一部の団体で未定部分がある。ヴィンテージ大会の全道予選会は実施しない。

(4) 北海道スポーツ協会表彰候補者の推薦について

○総務委員長より北海道協会として碓井喜晴氏を推薦することを提案し、満場一致で承認される。

(5) その他

○印藤副理事長より年号表記について統一した方が良いとの意見がある。

○渋谷理事長より令和2年3月～令和3年4月のスケジュール表について説明がある。

4. 報告事項

(1) 日協関係

○印藤副理事長より2月10日に富山で開催された全国ブロック理事長会議の報告がある。

○渋谷理事長より3月14日予定していたJVAとの意見交換会は延期となることの報告があり、意見交換会の前にアンケートを募る。

(2) 各委員会

○総務委員会 1/17に前回の理事会で報告した倫理委員会の決定事項について日本協会、各倫理委員会の委員・会長に内容の報告をした。東京オリンピックに派遣される審判員の壮行会を5/23の理事会、評議員会後に計画をしている。

○競技委員会 2/16に余市で総合6人制南ブロック大会、2/23に富良野で総合6人制北ブロック大会を実施し今年度の行事が終了する。

○審判委員会 2/21, 22に審判基礎講座（札幌西高）を実施し今年度の行事が終了する。

○強化委員会 地区対抗中学生優秀選手選抜大会後の第1回中学強化合宿を実施する。

○指導普及委員会 昨年来の苦情メールに対し、委員会委員に暴言等の注意喚起を徹底する。

○実連 2/8理事会を開催し、新たな登録料の予算を作成し、総会は5/17に開催する。

○クラブ連 2/9日本クラブ連盟評議員会に出席した。

○学連 2/15, 16で道央リーグ大会を実施している。

○中体連 3月の選抜大会に監督のサイドコーチを認め、結果を踏まえ今後を検討する。

○小連

■北海道小学生バレーボール連盟 事業

1. 第36回北海道小学生バレーボール選抜優勝大会成績 報告・議事録

日時：令和2年1月11日～13日、会場：道立野幌総合運動公園競技場体育館

<男子の部>

<女子の部>

<男女混合の部>

優勝	江別中央ガッツ(央)	旭川永山西ラビット(北)	遠別イーグルス(北)
準優勝	Safilva北海道ジュニア(央)	北広島北の台JVC(央)	帯広川西バレーボール少年団(東)
第3位	木野東バレーボール少年団(東)	帯広ウエストジュニア(東)	釧路町バレーボール少年団(東)
第3位	稚内スワローズ(北)	岩見沢栗沢エンジェルス(央)	江差北陽Jr.(南)

■指導普及委員会支援事業 報告

1. 北海道小学生バレーボール教室・指導者研修会(2会場)

(石狩会場) 日時：10月5、6日、会場：江別市立中央小学校、北広島市立緑陽中学校

参加人数：児童118名 指導者23名、講師：山崎達也氏(石狩地区小連指導普及委員長)

(岩見沢会場) 日時：12月21日、会場：岩見沢市立栗沢小学校

参加人数：児童98名 指導者22名、講師：成田郁久美氏(元全日本)

2. 北海道小学生ソフトバレーボール大会(5会場)

(旭川会場) 8月4日、旭川市立永山南小学校体育館、参加13チーム(未経験者11名)

(稚内会場) 8月4日、豊富町スポーツセンター、参加29チーム(未経験者6名)

(帯広会場) 9月22日、帯広の森体育館、参加28チーム(未経験者10名)

(札幌会場) 1月26日、札幌市東区体育館、参加37チーム(未経験者56名)

(函館会場)

■日小連小学生競技者拡大支援事業プログラム 報告

1. 2019年度札幌少年少女バレーボール教室

期 日：2019年12月14日(土)、会 場：札幌市平岡南小学校体育館

講 師：縄田 亮太 氏(愛知教育大学 保健体育講座 講師)

参加人数：児童157名 指導者16名

(3) その他


○丸山ブロック競技委員長より全日本9人制総合選手権大会のブロック枠について、令和2年度から北海道と東北ブロックを統合し男子は2枠、女子は1枠との報告がある。

5. 閉 会

【次回：2020年3月14日(土)10時00分・北農健保会館】

議事録署名人

理 事 長

渋谷 研一 

議事録署名人

印藤 智一 

議事録署名人

浅野 泰三 